

身体に障がい等のある受験者に対して配慮する事項

対象となる者		特別に配慮する事項（審査の上特別に認められる事項）					
		必ず行う事項				受験者からの希望により特別に認められる事項（例）	
		解答方法	試験時間	試験室	試験室で用意されるもの		
視覚障がい者	日常生活で点字を使用している者	点字による出題・解答	1.5倍（180分）	別室	点字問題冊子 点字用解答用紙	<ul style="list-style-type: none"> ・録音テープ等試験問題（CD（コンパクトディスク））の併用 ・試験会場への乗用車での入構 ・点字器等の持参使用 ・試験室までの付き添い者の同伴 	
	上記以外の強度の弱視者で良い方の目の矯正視力が0.15未満の者	文字による解答	1.3倍（156分）	別室	文字解答用紙	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大文字問題冊子の配布（文字の拡大率が一般試験問題の1.6倍、面積倍率は一般試験問題の2.7倍） ・拡大鏡等の持参使用 ・窓側の明るい座席を指定 ・照明器具の準備 	
	上記以外の視覚障がい者	比較的重度の者	文字による解答	一般受験者と同じ	別室		文字解答用紙
		上記以外の者	なし（一般受験者と同じ）				
聴覚障がい者	両耳の平均聴力レベルが100デシベル以上の者	なし（一般受験者と同じ）				<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者の付与 ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器の持参使用 	
	上記以外の聴覚障がい者	なし（一般受験者と同じ）				<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器の持参使用 	
肢体不自由者	体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者	チェックによる解答	1.3倍（156分）	別室	チェック解答用紙	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者の付与 ・試験室を1階に設定 ・洋式トイレに近接する試験室に指定 ・特製機の持参使用又は試験側での準備 ・車いすの持参 ・つえの持参使用 ・試験室までの付添者の同伴 ・試験会場への乗用車での入構 	
	両上肢の機能障がいが著しい者	なし（一般受験者と同じ）					
	下肢の機能障がいにより歩行をすることができない者又は困難な者	なし（一般受験者と同じ）					
	上記以外の肢体不自由者	比較的重度の者	チェックによる解答	1.3倍（156分）	別室		チェック解答用紙
上記以外の者		なし（一般受験者と同じ）					
その他病弱者等	慢性の胸部、心臓、腎臓疾患等の状態で6月以上の医療・生活規制を必要とする者又はこれに準ずる者	なし（一般受験者と同じ）				<ul style="list-style-type: none"> ・別室の設定 ・試験室を1階に設定 ・つえの持参使用 ・試験室までの付添者の同伴 ・試験会場への乗用車での入構 	
その他	障がい等を併せもつ者	障がい又は病弱の種類・程度に応じ、上記のそれぞれの該当の欄に記載の事項					